

ヒルムシロ科

# コバノヒルムシロ

*Potamogeton cristatus* Regel et Maack

兵庫県ランク… B

環境省ランク… VU

## ■ 県内分布

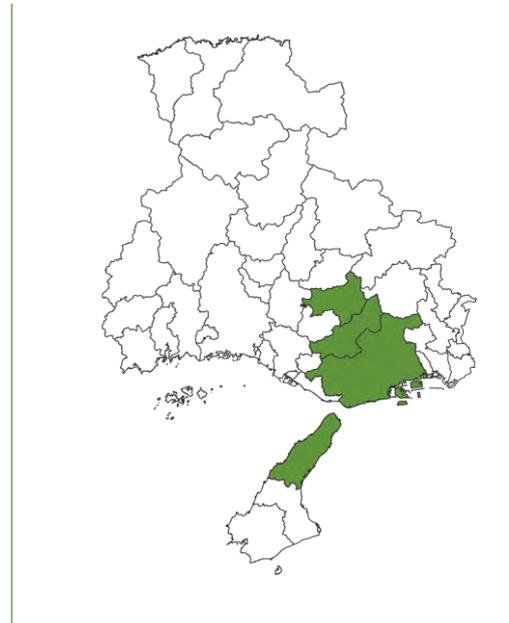
神戸市、三木市、加東市、淡路市

## ■ 国内分布

本州、四国、九州

## ■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



## ■ 特記事項

確認記録は多いが、土地の改変により消失している場所もある。

## ■ 保護上の留意点

—



写真提供:松岡成久

## ■ 種の概要

水中茎は細く、径約0.3mmで多く分枝する。沈水葉は互生し、狭線形で長さ4-6cm、幅1mm以下。独立した托葉があり、長さ6-15mmで、茎を抱いている。浮水葉の葉身は長楕円形で長さ20-25mm、幅5-10mm、秋に葉腋に越冬芽をつくる。越冬芽には2個の開出する硬い刺状の葉があり、これが植物体から離れて水底に沈み、翌年に発芽する。5-9月に、穂状花序をつける。総花柄の長さは8-15mm、花序の長さは6-10mmある。各花には葯隔付属突起が4個、心皮4個がある。